

今、日本のすべての人に、きっと、役割がある。

JCN 復興サロン

知る、語る、つながる



3.11ユースダイアログ



● ゲストスピーカー



松崎 理沙 (まつざきりさ) さん

1992年生まれ。震災の年の3月1日に福島県立双葉高校卒業後、4月から東京女子医科大学看護学校に入学。卒業後は、同大学病院に勤務する。現在は他の病院に勤務しています。

成沢 新奈 (なりさわにいな) さん

1999年生まれ。宮城県石巻市釜小学校の6年生のときに東日本大震災を経験しました。高校卒業までは宮城県石巻市で過ごし、現在は岐阜女子大学に在籍。震災から、早8年。毎日楽しく過ごしています。

● 開催概要

日時 2019年7月16日(火)

19:00-20:30 (受付18:30~)

場所 飯田橋セントラルプラザ12階
東京都新宿区神楽河岸(かぐらがし)1-1
JR総武線・地下鉄「飯田橋駅」

定員 50名(先着順) ※どなたでも参加できます。

参加費 無料

申込方法

・JCNのホームページから
(<https://www.jpn-civil.net/>)

話の聞き手：橋本慎吾 (東日本大震災支援全国ネットワーク)

東日本大震災から8年。今だから、話せること。

震災当時、高校生・小学生だったお二人は、どんな体験をされたのか。

震災からこれまでどのようなことを感じながら

日々を暮らしてきたのか。

私たちはお二人の話から何を学び、学んだことを

どう活かしていけばいいのか。

ぜひ、同世代のワカモノに聴いて、感じてほしい。

主催：東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN)

共催：東京ボランティア・市民活動センター／東京災害ボランティアネットワーク

助成：復興庁コーディネート事業

